

学校図書館だより



平成29年5月23日
横浜市立森の台小学校
校長 酒井 浩明
図書主任 清水あゆみ
学校司書 近江弥穂子

No. 2

日中は汗ばむほどの季節となりましたが、多くの子どもたちは暑さに負けず、元気いっぱい過ごしています。今年も、学校図書館を利用する児童が多く、図書委員は大忙し。着実に、本に親しむ子が増えていることを実感する毎日です。

さて、これから梅雨の季節になります。雨の日の過ごし方の工夫を考えていく中で、学校図書館の使い方も着目し、ルールやマナーを児童一人ひとりが意識して、楽しく本を読めるよう支援していこうと思います。外出を控えるこの時期に、親子で読書に親しんでみてはいかがでしょうか。

がっこうとしょかん 学校図書館からのお知らせ

●6月にピンクコース、ブルーコース、イエローコースチャレンジが行われます。

今年はいつもと違います。詳しくは別途ご紹介します！！

●裏面に課題図書を掲載しています。23日から順にクラスで紹介していきます。

先生のおすすめ本

田後先生（児童支援） 山本先生（6-1） 石渡先生（6-2） 岡崎先生（6-3）

「1歳から100歳の夢」「こども「学問のすすめ」」「犬から聞いた素敵な話」「虹色ほたる」
日本ドリームプロジェクト編 齋藤孝 著 山口花 著 川口雅幸 著

1歳、2歳、3歳…
100歳まで、100人の笑顔とともに、100通りの夢が描かれています。読んでいだけで、元気になります。自分でもがんばろう！と思えます。

福沢諭吉さんが書いた「学問のすすめ」が、わかりやすい文で説明されています。もとの文と比べながら読めるところもおすすめです。

犬を飼っているので、題名にひかれて本を手に取りました。犬と人間の強い結びつきに感動します。1つ1つの話は短いのでとても読みやすいです。

小学校6年生のユウタは、夏休みに訪れた山で突然の雷雨に襲われて気を失ってしまい、自覚めると30年以上前の村にタイムスリップしてしまう。その先で出会った風景や、人々との関わりに感動です。

トピックス ～源頼朝（みなもとのよりとも）～

源頼朝(みなもとのよりとも)は1192年に征夷大將軍に任じられ、これにより朝廷から独立した「幕府」という政権をはじめて発足させます(「幕」は陣幕を意味し、「府」は役所を意味します。中国の戦国時代、王の代理で戦争に出向いた將軍が、戦地で張った陣地を「幕府」と呼んだことに由来します)。頼朝以降、幕府の代表は征夷大將軍に就任するという慣例が定着しました。彼は、源氏棟梁の源義朝の三男として生まれます。父・義朝が平治の乱で平家に敗れ亡くなると、自らも囚われ伊豆国(現在の静岡県)の蛭が小島へ流されます。この流刑生活中に、北条氏などの関東武士と知り合い、また土地支配における武士の不満を知ることができたことが、結果として彼の人生にとり非常に意味のあることだったと考えられています。後に頼朝は、平家政権への不満が高まる中、以仁王の令旨(以仁王の出した、平家打倒の命令書)を契機に平家打倒の兵を挙げますが、その中心になったのは、この関東武士団です。その後、平家を始め、源義仲などの対抗勢力を次々に倒していき、最後は奥州藤原氏を滅亡させ全国を平定します。1185年には全国に地頭を設置しますが、これは武士の利権を支援する政策で、以後、朝廷や貴族から武士へと土地支配が移行します(同年に守護も設置されていますが、最近では、守護、地頭が設置された1185年をもって幕府発足と考えるという見解もあります)。江戸幕府の初代征夷大將軍である徳川家康は頼朝を非常に尊敬しており、その業績を多く記した「吾妻鏡」から、多くを学んだといわれています。

今月のおすすめの本

「ひまわりのおか」

「ロウソクの科学」
ファラデー著

「海に怖れないイルカ」
ジニー・ジョンソン著

ひまわりをうえた
八人のお母さんと葉方丹 著

「ロウソクの身の上には、あちらから見てもこちらから見ても、興味をそそる話の種だらけでして…」1861年に行われたファラデーの講演の記録です。ロウソクはなにでできていて、どうして燃えるのか、燃えるには何が必要なのか…科学のおもしろさに気づいてしまう一冊です。

本当にあったお話です。人間につかまり、死にかけていたイルカのトムとミーシャ。救出チームによって助け出されて、海へもどるための訓練を受けることになりましたが…

あすまにほんだいにんざい つなみ
東日本大震災の津波で74人の命がうばわれた宮城県の大川小学校。子どもをなくしたお母さんたちが、わが子にあてた手紙やおはなしをもとに作られた絵本です。

編集後記

今年度の青少年読書感想文全国コンクール課題図書が森の台小学校にも届きました。今年度の課題図書は、認知症、難民、障害、戦争、いじめ、LGBT、バリアフリーなど多種多様なテーマが盛りこまれています。いずれも、深いテーマですが、この課題図書をきっかけに、興味をもってもらえるといいなと思います。6年生では、国際平和スピーチコンテストに参加します。このコンテストのテーマは、2015年に国連で採択された持続可能な開発目標17の分野別目標がそのままテーマとなっています。テーマの中には、貧困や飢餓の撲滅、ジェンダーの平等、再生可能エネルギー、災害に強い社会、気候変動への対策、質の高い教育などがあります。このような問題について考えていく際に、自分にどのような情報が必要で、どこに行けばそれを手に入れられるかを考えられる力を身につけてほしいと思います。学校図書館を利用していく中で、そういう力を育てられれば良いと考えています。学校司書 近江